

よくある質問および回答

項目	Q質問内容	A回答
分別方法について	ペットボトルキャップは、別袋に入れて出さなくてもいいですか。	一緒にして出していただいて構いません。
	ペットボトルは、そのままプラスチックの日に出していいですか。	ペットボトルのキャップ・ラベルについては、プラスチックの日に出していただき、ボトル本体については今までどおりペットボトルの日に出してください。
	トレイを今まで店頭回収に出していましたが、モデル事業実施中は店頭回収とプラスチックの日どちらに出せばいいですか。	店頭回収に出してもプラスチックの日に出してもどちらでも構いません。
汚れ・臭いの基準について	汚れや臭いの判断は個人によって違いますが、その判断はどうすればいいですか。	汚れについては、固形物や着色など、付着した汚れが見えないのであれば出していただいて構いません。臭いについては、香水のように、顔を使わずに臭うものや、部屋が臭いで充満してしまうものはごみになるため対象外になります。顔を近づけなければわからない臭いについては、リサイクルできるのでプラスチックの日に出してください。なお、汚れ・臭いは何度も水で洗い流して取り除く必要はなく、さっと洗って取り除けるものを出してください。
	トレイについた油については、どのくらい取り除くのですか。また、油をふき取った紙はどのように捨てればいいですか。	トレイに多少油が残っていても、目に見えるものを除いていただく程度にふき取っていただければ、リサイクルすることが出来ます。油をふき取った紙は、可燃ごみに出していただいて構いません。
	プラスチックに貼られているシールなどはどうすればいいですか。	簡単に取れるものは取り除いていただき、一部残ってしまったものなどは、そのままプラスチックとして出していただいて構いません。
配付される袋について	配布される袋は何色ですか。	半透明の青色になります。
	配布される袋の大きさ（45ℓ）のみですか？1週間で袋がいっぱいにならなかったときはどうすればいいですか。	人数の多い世帯への対応も踏まえ、45ℓという大きさにしています。プラスチックは嵩があるため、思ったより量は入らない可能性があります。一般的な大きさのものを作成しました。プラスチックをある程度保管し、たまってからプラスチックの日に出してください。また、保管ができない場合は少量でも毎週プラスチックの日に出していただいて構いません。
	配付された袋が余った場合や足りない場合は、どうすればいいですか。	袋が余った場合は、ごみ袋として活用していただいて構いません。また、配付した袋が足りなくなった場合は、目白台交流館と音羽地域活動センターで、不足した人向けに袋を用意しておくので、そちらをご利用ください。なお、プラスチック専用袋以外の袋でも回収はいたします。
その他	プラスチックの分別回収は今後も続いていくのですか。	今回のモデル事業については、令和4年10月から令和5年2月までの5か月間の実施になります。また、エリアを拡大して事業を本格実施するためには、周知、収集体制などの準備が必要になります。そのため、今回のモデル事業により必要なデータを収集し、本格実施をするかしないかも含めて検討していくことになります。